

2021年9月30日
日本アルコール産業株式会社
代表取締役社長 小辻 良文

鹿島工場 99 度生産設備能力増強工事完成及びウルサンタンク供用開始のお知らせ

弊社では、安定供給基盤の強化を目指し、計画的に以下の投資を行っておりますが、今般、鹿島工場の 99 度生産設備能力増強工事が完成いたしました。また、ウルサン原料タンク(2.5 万 KL)につきましても供用を開始いたしましたので併せてご報告いたします。

これにより、鹿島工場 99 度生産設備の生産能力は約 33%向上し、当社が保有する原料タンクは日韓合計で 13.3 万 KL となりました。

新型コロナウイルスの先行きが不透明な中、当社は今後とも、工業用アルコールの安定供給基盤の強化を通じて、お客様の安心安全に貢献してまいります。

<既存設備能力増強投資>

- [鹿島工場 99 度生産設備能力増強](#) 2021 年 9 月 完成
- 出水工場蒸留塔能力増強 2021 年 12 月 完成予定

<原料・製品タンク増強投資>

- 袖ヶ浦作業所タンク更新及び出荷設備整備 2022 年 3 月 完成予定
- 磐田工場製品タンク新設 2022 年 3 月 完成予定
- 出水工場製品タンク新設 2022 年 10 月 完成予定

<鹿島工場新系列増強投資>

- 鹿島工場製品船出荷設備新設 2019 年 12 月 完成
- 鹿島工場原料・製品タンク新設 2022 年 10 月 完成予定
- 95 度・99 度生産設備 300KL/D 系列増強 2024 年 3 月 完成予定

<ウルサン賃借契約>

- [新規原料タンク賃借契約 \(2.5 万 KL\)](#) 2021 年 9 月 供用開始(開始時期変更)

【鹿島工場 99 度生産設備能力増強概況】

(旧設備撤去)

(新蒸留塔搬入)

(完成後)

